

### めざす交通体系（神戸市都市計画マスタープランより）

- 多様な都市活動を促進し、これからの神戸の活力・魅力あるまちづくりを支えるために、市域を越える広域交通ネットワークと連携を図りながら、環境にも配慮した陸・海・空の総合的な交通環境の形成をめざす。
- 超高齢化の進行をふまえた、すべての人にやさしく、暮らしやすいまちづくりや、低炭素都市を実現するために、市民の自発的な行動転換を促し、鉄道やバスなどの公共交通を中心とした交通ネットワークの形成をめざす。特に、都心域においては、利便性の高い公共交通ネットワークの形成をめざす。



### 基本方針（計画の3つの柱）

- 公共交通中心の交通ネットワークの形成
- 地域の暮らしを支える交通環境の形成
- 都心・観光地における魅力的な交通環境の形成

### 課題への対応

- ・コンパクトな都市構造への転換
- ・公共交通中心の交通ネットワークの形成
- ・地域特性に応じた交通環境の形成（人の活動に応じたベストミックスの交通体系）
- ・交通事業のサービス改善と効率化

### 取り組みにおける視点

- ・ICTなどの技術の積極的な活用
  - ・環境負荷の低減
  - ・共助・共有（シェアリング）の重視
  - ・既存ストックの有効活用
- など



### 今後見込まれる変化

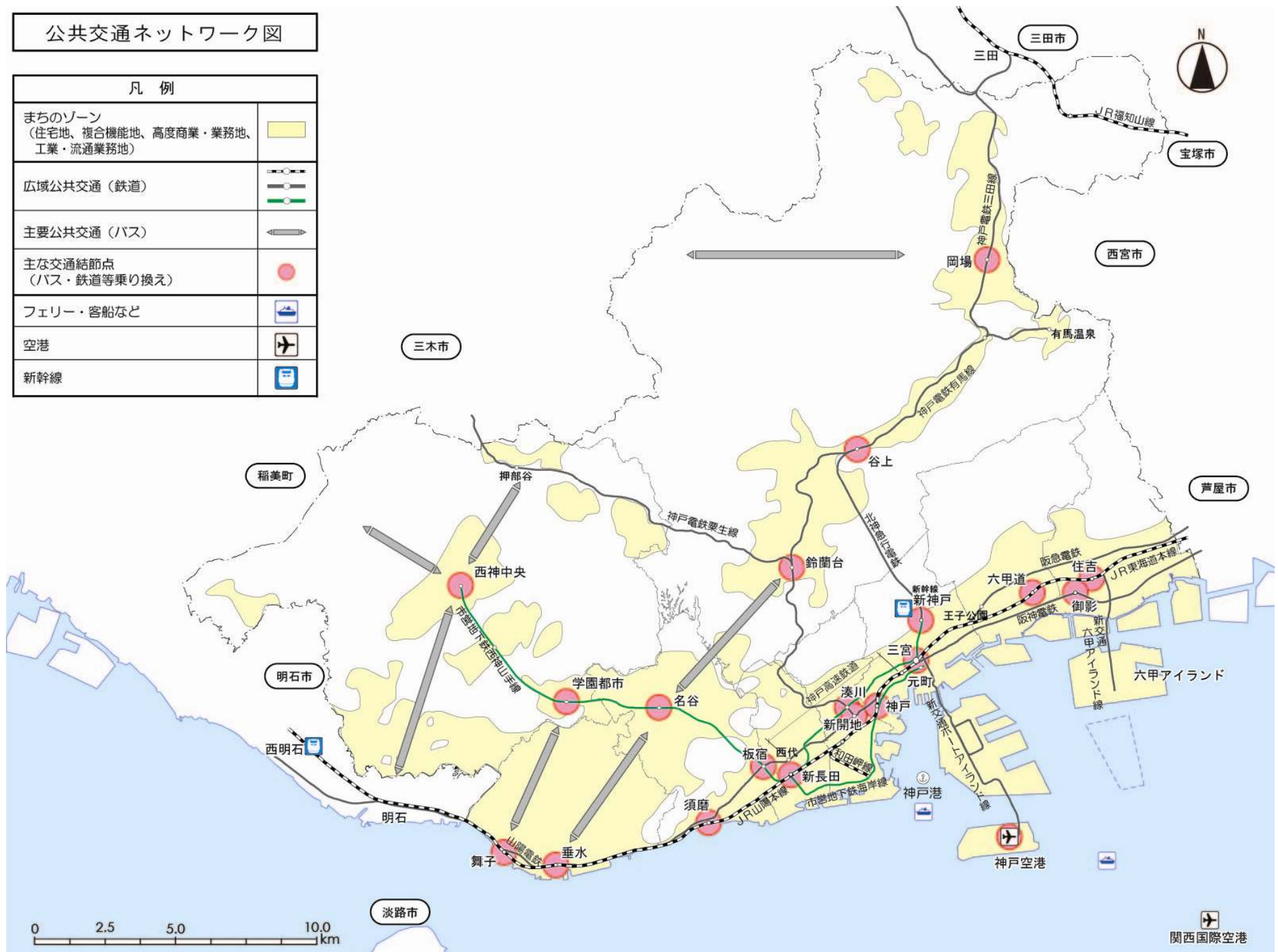
- 都市レベル**
  - ・CO2 排出による環境負荷の増加
  - ・都市交通インフラの老朽化
  - ・様々な技術革新（ICT など）
- 地域レベル**
  - ・ニュータウンのオールドタウン化
  - ・ウォーターフロントにおける土地利用転換
  - ・都心や観光地における交流人口の増加
- 供給者サイド（交通事業者）**
  - ・利用者の減少による経営の非効率化
- 利用者サイド**
  - ・少子超高齢化の進行
  - ・核家族化の進行
  - ・ライフスタイルの変化（多様化、個別化）

### 将来見込まれる課題

- ・移動困難者の増加への対応
- ・都市交通インフラの維持
- ・環境負荷増加への対応
- ・都心・観光地での移動需要を支える交通環境の整備
- ・交通事業の事業採算性の悪化
- ・財政負担の増大
- ・移動ニーズの多様化、個別化への対応

# 公共交通ネットワーク図

凡 例	
まちのゾーン (住宅地、複合機能地、高度商業・業務地、工業・流通業務地)	
広域公共交通 (鉄道)	
主要公共交通 (バス)	
主な交通結節点 (バス・鉄道等乗り換え)	
フェリー・客船など	
空港	
新幹線	



0 2.5 5.0 10.0 km

関西国際空港

# 交通手段の適用範囲の概念図

